

晃學舎からの

ワンポイントアドバイス

I 成績アップのために

受験勉強とは・・・ ①自分なりのペース（リズム）と②自分なりの解き方（当たり前だが自己流でよいと言っているわけではない）の2つを確立することである。具体的には、①にかんしては、例えば、自分の場合には、昼間寝て夜勉強するとか、また、②にかんしては、自分は「つるかめ算」は表を使って解くとか、面積図を使って解くとか、他の人がどうかは別として、自分はこう考えて解くんだ、というものを確立することである。これが出来たとき、成績は飛躍的に向上するのである。

算数について・・・ 近年の中学受験は、「～算」、「～算」といった古典的なパターンものは減少し、その場で頭を働かせて、その場でオリジナリティのある解き方を考え出さなくてはならないような応用問題が激増している。応用力とか思考力といったものを要求されるのである。しかし、それらは簡単に身につくものではない。そのためには、やはり、パターンものをはじめとする基礎が不可欠なのである。応用問題を解くためには、それを考えるための道具・武器としての基礎力が必要なのである。

ところで、成績アップのために一番大切なことは、 まずは問題文をよく読むことである。ここで言うよく読むというのはけっして「ながめること」ではない。問題文の内容を図や式などにまとめ、変換することである。それができてはじめて、問題文を読んだことになる。「読まずにいきなり解いても解けるはずない！」のだ！！

II 算数の試験では、、、

1 大事なところには線を引け！

これはあたりまえの話であるが、どこが大事かわからなければ問題文のすべての数字がそれだ！

2 使わない条件はない！

最後まで使わない数字があったら、その答えは99%間違いである。

3 式と図は必ず書け！

これをしない、できない受験生に限って成績が悪い。問題文を読んでいないのと同じ。

4 注意書きがなければ、問題用紙は切っても構わない！

展開図や図形の問題など、どうしてもわからなければ問題用紙の図を切り取ってしまえ！

試験監督に怒られたら、そのときはそのときだ。

5 ちり紙は必ず持ていけ！

図形の問題を考えるときに役立つかかもしれない。

6 腕時計は針の時計にしろ！

デジタルでは時計算のときにも役立たない。

7 ときには根性で書き出すことも必要！

ない脳みそを使って式を書いて考えるより、書き出した方がはやい場合もある。

数列や場合の数などの分野ではよくあることである。

8 鉛筆は焦って気持ちは落ち着け！

字は素早く書け！チントラしてるな！でもあわてるな！

☆中学受験専門☆30年連続全員合格達成！プロ1対1個人指導教室（高田馬場駅2分）／家庭教師派遣



晃學舎教育センター

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-32-14 UKビル6F



03(3204) 1201(代) <https://www.kougakusha.co.jp>

中学受験専門家庭教師派遣（オンラインコースあり）

・SAPIX、日能研、四谷、早稲田アカデミー、栄光ゼミナール、市進、グノーブル、啓明館、啓進塾、トーマスなどあらゆる中学受験塾の1~4教科オフローから志望校対策まで。

・月謝制・食事、心づけ一切不要・無料体験授業実施

短期集中指導コースあり（1回2時間～）

春、夏、冬休みを利用しての総復習や先取り学習の指導、組み分け対策、志望校別特訓、直前対策指導なども承っております。